

科目名	地域・在宅看護概論	開講年次	1年次後期	
		講義時間(単位)	15時間(1単位)	
講師名	山下佳美・日高みどり・市役所(保健師)			
授業目標	暮らしを理解するとともに人々の生活を理解する。 医療と介護の両方のニーズを必要とする対象が、住み慣れた地域で自分らしい暮らしを支える地域の取り組みを知る。			
使用テキスト	地域・在宅看護論①在宅療養を支えるケア ナーシング・グラフィカ			
回数	授業内容	授業形態	担当講師	
1	日々の生活から暮らしを考える。 地域に住む住民の過ごし方を知る。 事例を通して暮らしにくさを考える。	グループワーク	山下佳美	
2~3	地域調査(フィールドワーク)社会資源 地域の組織活動を知る。	講義	山下佳美	
4	地域包括ケアシステム 介護・医療連携室の取り組み・地域連携クリニカルパス 対象が求める医療と介護の両方のニーズを知る。 住み慣れた地域で自分らしい暮らしを支える仕組み	講義	日高みどり	
5	行政の機関の機能と役割 地域の特性(都城市)とまちづくりの課題 市町村保健センターで行われている事業 法的根拠・目的・対象者・事業内容	講義	保健師	
6~7	自己の生活の状況から私たちを取り巻く環境を考える。	講義	山下佳美	
8	試験	試験	山下佳美	
評価方法	筆記試験(100点) 提出物、出席状況、授業態度、課題レポート			
備考	国民衛生の動向			